

## 時代に対応した情報教育

義務教育課

### G I G Aスクール構想について

#### G I G Aスクール構想

学校における1人1台端末と、高速大容量の校内通信ネットワークを一体的に整備することで、特別な支援を必要とする子どもを含め、多様な子どもたち一人一人に個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育の実現を目指すものです。

文部科学省が進める「G I G Aスクール構想」に基づいて、現在、小学校・中学校・義務教育学校において、タブレット端末、校内ネットワーク環境等の整備が進められています。

文部科学省

「G I G Aスクール構想の実現について」URL  
[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/other/index\\_00001.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/other/index_00001.htm)

### 1人1台端末に向けて～A I教材の活用～

G I G Aスクール構想を受け、鹿児島県教育委員会は、より効果的な学習活動を進めるために、A I技術により個人の学習進度に合った問題が出題されるアプリを活用した授業の研究(実証事業)を始めました。

本年度は、出水市立米ノ津中学校、志布志市立松山中学校、奄美市立小宿中学校において、数学・英語で取り組みを進めています。1人1台端末が整備されようとしている今、より効果的な活用法を検証し、各市町村教育委員会、学校等と成果を共有していきます。



【学校での様子】

### かごしま「教育の情報化」推進事業

#### 情報教育に関する研修資料

今年度から、小学校では各教科の指導や総合的な学習等において、プログラミング教育が全面实施されています。既に、各小学校で創意工夫ある取組が進められています。義務教育課と県総合教育センターでは、各学校で研修等に使用できる資料を作成しています。

① **Let's try プログラミング!!**

本校2年専修の小津川先生が、プログラミング教育の推進に、NPO法人「みんなのこころ」の協力を得て、プログラミング教育推進委員会を立ち上げ、その活動を推進しています。以下は、県教育委員会を通じてプログラミング推進委員のポイントまとめです。

② **令和元年度版 かごしまプログラミング教育 校内研修&授業実践バック**

令和元年度版 かごしまプログラミング教育 校内研修&授業実践バック 第2.0版

【特長】

- 1. 小学校プログラミング教育の学習(第二学期)の授業実践と研修資料
- 2. 研修資料(実践報告書、そのほか)
- 3. 研修実践に合わせた研修資料
- 4. 研修実践に合わせた研修資料
- 5. 研修実践に合わせた研修資料
- 6. その他

#### ①【教育の情報化リーフレット】

県教育委員会「教育の情報化」URL  
[https://www.pref.kagoshima.jp/kyoiku-bunka/school/edu\\_infotec/jyoho/index.html](https://www.pref.kagoshima.jp/kyoiku-bunka/school/edu_infotec/jyoho/index.html)

#### ②【かごプロパック】

県総合教育センター「かごプロパック」URL  
<http://www.edu.pref.kagoshima.jp/curriculum/jyouhoukyou/top.html>

### 研修が進むプログラミング教育

プログラミング教育を実践する先生方の成果をより広く共有し、指導力の向上を目的として、プログラミング教育指導教員養成塾を実施しています。今年度は大島地区で開催しています。

【会場の様子】



